

ZENSATO Monthly

全里マンスリー

2021年4月号 VOL136.

2021年4月12日(月)(公財)全国里親会

◆全国里親会(全里)の活動◆

理事会の開催

3月11日(木)、オンラインにて第8回理事会が開催されました。里親総合保険等の報告の他、「令和2年度補正予算」、「令和3年度事業計画(案)及び予算(案)」、「里親養育・里親相互相談ケア&エールワーク事業」等の審議が行われました。

広報委員会開催

3月9日(火)、オンラインにて広報委員会が開催されました。「令和3年度事業計画」「ケア&エールワーク事業」、「里親だより」「全里マンスリー」、ホームページ等について話し合われました。

全社協 退所児童等支援事業連絡会参加

令和2年度第4回全国退所児童等支援事業連絡会が以下の通り、開催されました。全里から本多副会長が参加しています。

●3月19日(金) オンライン

●議題 ①退所児童等の支援に関する各組織の取り組みについて(新型コロナの対応等、前回連絡会以降の共有事項)、②令和2年度全国セミナー(オンライン開催)振り返り、③次年度の取り組みについて等。

事務局 今後の予定

5月中旬に監査、5月下旬に決算理事会、6月上旬に決算評議員会を予定しています。なお7月末は会費納入期限です。皆様よろしくお願ひします。

また全国里親会では令和3年3月18日に、設立50周年を迎えました。

寄付・ありがとうございました

日本ライフライン(株)様より20,000,000円のご寄付をいただきました。3月は他に51,000円のご寄付がありました。大切に使用させていただきます。

◆厚労省・議連等◆

「子どもの権利擁護」ワーキングチーム

厚労省による「子どもの権利擁護に関するワーキングチーム」の第8回、第9回会議が行われました。

●第8回 3月8日(月) 議題「更なる議論を行う事項について」オンライン

●第9回 3月29日(月) 議題「とりまとめ(案)について」オンライン

「子ども庁」(子ども家庭庁改め)勉強会

自民党の若手議員が2月に立ち上げた「子ども庁」創設に向けた勉強会が、3月16日に緊急提言をまとめ4月1日に政府に提出しました。子ども施策を一元的に所管する計画や有識者の資料、Web アンケート結果などをHPで紹介しています。

また当初「子ども家庭庁」としていた名称は、「家

庭は自分を助けてくれる場所ではなかった」という被虐待経験者からの指摘で「子ども庁」に変更しました。<https://www.child-department.jp/>

自民党議連と超党派の勉強会

自民党「児童の養護と未来を考える議員連盟」と超党派「児童虐待から子どもを守る議員の会」の3月半ば~3月末の合同勉強会は以下の通りでした。

●3月10日(水) オンライン

議題「児童相談所設置基準について」 厚労省

「江戸川区の児童相談所の取り組みについて」 江戸川区児童相談所

●3月24日(水) オンライン

議題「一時保護への司法関与について」橋本佳子弁護士(名古屋市中央児相常任)

◆奨学金◆

ENEOS奨学助成(旧・JXTG奨学助成)報告

2月に締め切られた ENEOS 奨学助成についての報告です。里親家庭からの申請者145名全員の助成(一人10万円)が決定しました。

◆その他◆

イベント「養子の日2021」開催(日本財団)

養子縁組を中心に、里親制度や社会的養護について紹介するイベント「養子の日2021」(主催・日本財団子どもたちに家庭をプロジェクト)が4月4日にオンラインで開催されました。

退所児童等支援事業全国セミナー報告

動画配信により「退所児童等支援事業全国セミナー」(主催・全社協全国退所児童等支援事業連絡会3月2日~15日動画配信 参加費5000円)が開催されました。「退所児童等の就労支援、地域での生活支援を考える」をテーマに、実践が報告されました。

「社会的養護関係施設が担う～検討会」中間報告

「社会的養護関係施設が担う役割・機能に関する検討会」(全社協)の中間報告がHPで公開されています。昨年8月の設置以降、5回の検討を重ね、3月に「中間まとめ」として発表されたものです。今後は社会的養護関係者等から意見を聴取し、今年秋頃をメドに「最終報告」をまとめる予定です。

ご意見等がある方は、件名を【「社会的養護関係施設が担う役割・機能に関する検討会」中間まとめへの意見】としメールで以下まで。締切 2021年4月30日(金) メールドレス z-seisaku@shakyo.or.jp 中間まとめ

http://www.zseisaku.net/data/chukanmatome_20210326.pdf